

令和7年度の重点課題

情意面での課題

○男子は、スポーツをすることが好きな児童の割合が90%と多いが、やや嫌いと答えた児童の割合が10%であった。

○女子は、スポーツをすることが好きな児童の割合が76%と多いが、やや嫌い、嫌いと答えた児童が23%であった。

体力面での課題

○男子は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」において令和6年度の全国平均値より低い。

○女子は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「ボール投げ」において、令和6年度の全国平均値より低い。

○体力合計点が男女ともに県平均及び全国平均を下回っている。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

体育の授業で行う取り組み内容

○運動嫌いな児童が少しでも楽しめるような体育授業の工夫を継続する。

○年間を通して準備運動の中に阿西っ子サーキットを取り入れる。その際、どの運動がどんな力を向上させるのかを意識させる。

○体育委員会が主体となり、ペアでできる体づくり運動の動画を紹介し、各学級が準備運動や授業の導入に取り入れられるよう推進し、児童の主体性を高める。

○全学年で阿西っ子サーキットに取り組めるように、年度初めに周知しておく。

体育の授業以外で行う取り組み内容

○週一回木曜日を全員遊びの日(もりもり遊ぼうデー)として、クラス全員で外遊びをする時間として設定する。

○学校行事として持久走チャレンジ週間、縄跳びチャレンジ週間を実施し、マラソンカードや縄跳びカードを活用して自分のめあてを意識しながら取り組ませる。

○縦割り班遊びを月1回実施し、遊びの楽しさを感じる機会を設ける。

○外遊びの本を置いたり、外遊びの方法を掲示板に貼ったりし、外遊びを紹介する場を設ける。

令和8年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.98	17.24	34.25	38.47	39.14	9.73	149.76	20.76	49.94	第5学年	14.03	15.39	38.33	39.31	32.06	9.92	147.64	13.33	52.14

県平均値が全国平均値未満

令和8年度新体カテストの結果 県平均値(令和8年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.98	17.24	34.25	38.47	39.14	9.73	149.76	20.76	49.94	第5学年	14.03	15.39	38.33	39.31	32.06	9.92	147.64	13.33	52.14

県平均値が全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	70.83	25.00	4.17	0.00	第5学年	51.35	40.54	5.41	2.70

学校独自の意識調査

重点課題

情意面での課題

○男子では、運動・スポーツをすることが好き・やや好きと答えた児童の割合が95%を超え、やや嫌いと答えた児童は5%程度にとどまった。

○女子では、運動・スポーツをすることが好き・やや好きと答えた児童の割合がおよそ90%、やや嫌い・嫌いと答えた児童の割合は8%程度であった。

○男女ともに、運動・スポーツを好む(好き・やや好きと回答)児童は昨年より多いが、好きと回答した児童は減り、やや好きと回答した児童の割合が増えていた。

体力面での課題

○男子は、「長座体前屈」以外の項目で令和7年度全国平均値を下回っている。

○女子は、「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」「ボール投げ」以外の項目で令和7年度全国平均値を下回っている。

○1日の運動時間が30分未満の児童が20%であった。

令和9年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌いと答える児童の割合を、男女ともに5%以下にする。
- 1日の運動時間が30分未満の児童を20%以下にする。
- 男女ともに「握力」の値を全国平均値以上にする。
- 男女ともに「ボール投げ」の値を今年の結果よりも1m上回るようにする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○年間を通して阿西っ子サーキットを準備運動として継続し、その中でも特に重点目標である「ボール投げ」の動きに意識的に取り組めるように指導をする。同様にサーキットのなかで「握力」を鍛えるための活動である、雲梯や鉄棒、上り棒の動きにも積極的に取り組めるように各学級に周知する。

○体育委員会が主体となり、阿西っ子サーキットを紹介する動画を作成し、児童一人一人が楽しみながら、効果的に準備運動を行えるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

○昨年度と同様に、木曜日を全員遊びの日として設定し、クラス全員で外遊びをする機会を設ける。

○2学期からは縦割り班遊びを月に一度実施し、学年をまたいで遊びの楽しさを味わえる機会を設ける。

○体育委員会が中心となって、持久走チャレンジ週間や縄跳びチャレンジ週間を実施し、児童一人一人が自分のめあてをもって意識的に取り組むことができるようにする。